

消防救助技術大会の記録

消防救助技術大会は、救助技術を向上させるために、基礎的な要素を鍛えながら、消防救助活動に必要な体力、精神力、技術力を養うことを目的としています。大会では多くの消防救助隊員が一堂に会し、競い合い、学び合うことで、模範となる隊員を育成し、同時に、大会を通じて消防技術の高さ、力強さ、優しさをアピールし、市民の期待に応えることも大きな目的としています。

全国消防救助技術大会出場一覧

開催年度	開催場所	訓練種目	出場者
平成15年度	宮城県	ロープブリッジ渡過	小笠原圭祐
		基本泳法	石川慎弥
平成16年度	兵庫県	ロープブリッジ渡過	小笠原圭祐
		ロープ登はん	高木現行
		基本泳法	石川慎弥
平成17年度	埼玉県	基本泳法	石川慎弥
平成19年度	東京都	引揚救助	小林俊貴、荒海浩司、山本昌広 清川陽介、坂神由哉
		基本泳法	石川慎弥
平成21年度	神奈川県	はしご登はん	金子徹郎
平成22年度	京都府	溺者救助	石川慎弥、藤井太壱、渡辺俊一
平成24年度	東京都	基本泳法	加藤昌純
平成25年度	広島県	基本泳法	大森迪明
平成26年度	千葉県 (中止)	ほふく救出	但馬直樹、齋藤正洋、榎原大樹
		溺者救助	大森迪明、織田悦史、犬石健人
平成27年度	兵庫県	人命救助	田中未来、川上慎一郎、筒井群
平成30年度	京都府 (中止)	ロープブリッジ救出	宮 剣介、杉本卓弥、金子大輝 濱嶋政成
		人命救助	前田侑弥、三島大和、鈴木良輔
令和4年度	東京都	ほふく救出	近藤柊平、下村豊信、長濱朋哉



ほふく救出



ロープブリッジ救出



引揚救助



溺者救助



障害突破

消防職員意見発表会の記録

消防職員意見発表会は、消防職員が日々の業務の中で感じていることや経験したことを通じて、今後自分自身や消防の組織がどうあるべきかなどについての考え方や決意を述べる場となっています。これにより、消防業務に関するさらなる知識の研鑽や意識の高揚を図ることを目指し、毎年開催されています。

消防職員意見発表会発表者一覧 (愛知県大会・東海大会・全国大会)

開催年度	発表者	結果
平成17年度	高松俊朗	愛知県大会 優秀
平成27年度	野村知輝	愛知県大会 優秀
令和2年度	及川啓太	愛知県大会 優秀・補欠
令和5年度	天野将芳	愛知県大会 最優秀 東海大会 最優秀 全国大会 入賞



消防局音楽隊の活動

平成15年4月1日、防火防災思想の普及及び隊員の士気高揚に貢献するため、消防職員で構成する衣浦東部広域連合消防局音楽隊が発足しました。住民の皆様に“火災予防”への理解と協力を呼びかけるため、圏内各地で年間を通じて演奏活動を行っています。これからも住民と消防のかけ橋として、皆様に親しまれる音楽隊を目指し、演奏活動を続けていきます。

